

## 「HI-DEC cafe かわら版」

### まえがき

ハイデックでは周辺企業・研究機関等との情報交流の場として HI-DEC cafe を開催してきました。しかし、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大という状況を考慮し、自粛することにしました。一方、このような状況下においても入居者の皆さんはマスクに uptake されるような研究開発に取り組んでおられます。そこで、今まで HI-DEC cafe にご協力頂いてきた皆さんにハイデックの近況を「かわら版」としてまとめ、お知らせすることにしました。

### ○「新規入居者 シンバイオシス (株)」

2021年1月にシンバイオシス(株)様が入居されました。IM室一同は、今後の事業拡大に向けて一生懸命協力して行きたいと思っております。

◆NanoGAS™(UFB)事業／封入気体や泡の大きさ、濃度を柔軟に変えることで、場面ごとにその特性を最大限に活かすことができると考え研究を進め、液体中に長期間バブルを安定させることのできる技術の開発に成功。その特性を生かし医療の世界での実用化を目指す。

◆微生物事業／独自に開発した腸内フローラ移植用菌液を一般財団法人腸内フローラ移植臨床研究会に所属する全国15の医療機関に提供。国内唯一のボランティアドナーバンクから厳選して調整した菌液は、特許出願中の技術を使用した移植後の高い生着効果を期待できることが特徴。

URL: <https://shinbiosis.com/>

### ○「オンコリスバイオファーマ (株) 新型コロナウイルス治療薬が読売テレビで放映」

ヒトレトロウイルス学共同研究センター・鹿児島大学キャンパスの研究グループとの共同研究で新型コロナウイルス治療薬(OBP-2011)が創出された。また、変異型に対しても野生型と同等の活性を示すことが確かめられたことから、臨床試験開始(2022年)に必要な治験用GMP原薬の製造を岩城製薬株式会社に委託することで合意。

4月13日 読売テレビ「かんさい情報ネットten」で放映。

URL: <https://www.oncolys.com/jp/news/>

### ○「(有)マイテック 世界最速の2分で新型コロナウイルスを可視化する新規検査法を開発」

同社と琉球大学で開発された新規検査法は、患者検体を用いた臨床性能評価においてPCR法との陽性一致率が72%~94%と高い診断性能を示すことが確かめられた。PCR検査では遺伝子を増幅して検出するため、手技が複雑で結果を得るまでに通常1~4時間掛かるが、今回の新規検査法ではバイオチップ(プロテオ®)表面に1分で抗体と金属錯体の結

晶（量子結晶）を固相化させる特許技術を応用し、簡便に、しかも世界最速の2分で検査の全工程が完了するウイルス可視化技術を確立した。この検査法は唾液あるいは鼻腔ぬぐい液を用いることができ、従来の迅速抗原検査法と比べて高感度で熟練技術が必要でないことなどの優位性があることから、空港の検疫所や大規模イベントなど、短時間で大量検査が必要な場面で適用可能。

これらの詳細は日経新聞、神戸新聞、化学工業日報などで紹介。

URL: <https://jpn-mytech.co.jp/>

#### あとがき

新型コロナウイルス感染の動向が不透明な中、ハイデック入居者の皆さんの事業活動のトピックスを「HI-DEC cafe かわら版」で報告して行きたいと思います。

ハイデックでは新規入居者の募集を行っています。

詳しくは、神戸健康産業開発センターのホームページをご覧ください。

URL: <https://www.smrj.go.jp/incubation/hi-dec/>